

令和4年度 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



YURIKAGO 通信

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 《10月号》

R4. 9. 26 東京ゆりかご幼稚園



園庭のカラスウリ

夏から秋へ、水遊びから運動会へ

棚田の稲も頭を垂れ、園庭は夏から秋へと風景が変わりつつあります。遊びも水遊びから運動会に向けた活動へと移り、子ども達は全身にみなぎるエネルギーを大いに発散させています。運動会に向けて、体を動かすことの楽しさを味わうと共に、みんなで一緒に踊ったり、競い合ったり、力を合わせて頑張ることのでられる達成感や爽快感を感じてほしいと願っています。子どもたちの頑張りを認め、成長を称える素敵な運動会となりますよう、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



引き渡し防災訓練

9月1日の「防災の日」に行われた訓練。保護者の皆様のご協力により、大地震を想定した引き渡しも無事に行うことができました。各ご家庭の地理的状況などに応じ、道路が封鎖されたことを想定して、自転車や徒歩でお迎えに来られた方も多くいらっしゃいました。大地震がいつ起きてもおかしくない現在、万一に備え大事な命を守るための行動が求められます。引き続きご理解、ご協力をお願いいたします。



七国小学校3年生来園

9月20日に七国小学校の3年生1クラスが「総合」の授業で来園されました。台風の影響も心配されましたが、校長先生、担任の先生の引率の下、足取り軽やかに園庭に入ると、園児もお兄さん、お姉さんの来園に、驚きと喜びが入り交じる表情でお迎えしていました。ヤギに餌をあげたり森の広場でムササビの痕跡を観察したりと、短時間ではありましたが楽しそうに Yurikago の園庭を散策していました。

校長先生に来園に至る経緯を伺ったところ、授業で「七国の宝は？」という問いに対し、「ゆりかご！」と答えた卒園生たちが、校長先生に直訴？直談判？して実現した訪問とのことでした。幼稚園の思い出を大切にしてくれていることを嬉しく思うと共に、「生徒による自己決定」を尊重された小学校の教育姿勢に感銘を受けました。このように、様々な形で「幼小の円滑な接続」が図られていくことを期待し、また本園としても尽力していきたいと思ひます。



「教育とは卒業後の思い出である」

夏休みに、卒園生の小学生1名、中学生1名が、自由研究のテーマに「ムササビをはじめとする Yurikago の豊かな自然」を取り上げ、調査研究に来ました。小学生の研究結果を拝見しましたが、小学1年生とは思えないほど大人顔負けの内容で、年長の時に様々な体験を通して学んだムササビとの出来事が、しっかりと頭と心に焼き付いていることを感じました。

教育者、小原國芳は「教育とは卒業後の思い出である」という言葉を残しましたがその言葉の通り、人が学校や幼稚園で何を学んだかは、卒業後の人生に表されます。幼児教育は人格を形成する最も大切な教育です。幼稚園での思い出が小・中・高・大・社会人・・・と様々な段階で活かされることを願っております。

ナラ枯れ 全国的に広がる広葉樹林の「ナラ枯れ」をご存じでしょうか。コナラやクヌギなどの木の幹に「カシノナガキクイムシ（人には危害無し）」が入り、秋でもないのに紅葉し、枯れてしまうというものです。具体的な対策は伐採以外になく八王子でも高尾山をはじめ、住宅地付近でも多く見られます。七国の里山林も被害を受けており、園内でも1本が枯れ、8月に業者が伐採いたしました。幹の直径30cm以上の大木に被害が多いと言われています。かつての里山は、木を薪や炭などの生活に使用するため、樹齢10年程度で切り、木を再生する「萌芽更新」が行われていました。そのため大木の割合は少なかったのですが、近年、里山が放置され「森」へと変移する中で大木も増え、言わば「自然による淘汰」に直面していると言えるのかもしれません。いつもご指導いただいている森林総合研究所の大石先生が、11月に年長「里山散策」で来園されますので、子ども達がわかりやすいように、詳しく聞いてみたいと思います。

なお、今回伐採したクヌギの木には、ムササビの巣箱も設置してありましたが、年長さんと新たな木を探して移設する予定です。また、ナラ枯れがムササビの生態に影響するののかも気になるところです。年長さんと理解を深めながら、ムササビ博士の岡崎先生に聞いてみたいと思います。



伐採風景（ムササビハウスの横）

折角なので取り外した巣箱内を観察。ムササビの巣材ではなく、シジウカラの巣が！
（巣立った後のようでした）



新しい遊具 園庭芝生広場に新しい遊具が来ました。四角い箱が3つ並び、間にうんていやネットクライムがあります。移動式なので、今後色々な場所に置いてみて最適な場所を見つけたいと思います。名前は年長が考案中！



防犯教室 南大沢警察署の方にお越しいただき、職員による不審者対応訓練、各クラス内での園児避難訓練を行った後、年長はホールでビデオを視聴し、署員の方より直接ご指導をいただきました。



年長親子「夜の幼稚園①」

佐々木隊長の「夜の幼稚園」。夕方集合し、夜の園庭を散策しました。コウモリを超音波機械で聞いたり、棚田で昆虫を観察したり、カエル池でホトケドジョウやクロメダカ、ミズカマキリを発見。珍しい野鳥ヤマシギにも出会いました！ ②回目は10月21日です。お楽しみに！



新しい楽器 コロナの影響により、ピアノの使用が難しいことを鑑み、新しくキーボードを30台購入しました。現在、年長が1クラスずつ使用しており、自由保育参観でお披露目できる予定です。七国小学校でも同機種（カシオ）を使用しており、今後ピアノ同様、様々な場面で使用していきます。



おもちゃコンサルタント山口さん 希望者対象に行われた、おもちゃコンサルタント山口さんとのおもちゃづくり。今回は様々なコマの紹介の後、牛乳パックを使ったコマを作りました。個性豊かなコマが完成！ご家庭でお子様と簡単に作れますね！ご参加の皆様ありがとうございました。



文字に親しむ 「文字はどのタイミングでどの程度覚えていったら良いの？」と悩まれることはありませんか？ 幼稚園では遊びや生活、様々な活動を通して文字に親しんでいきます。年中・年長のワークなどもありますが、特に遊びや好きな事に**夢中になる場面**、**必要感のある場面**で文字に強い興味を示し、慣れ親しんでいきます。9月に見られた遊びや活動をいくつか紹介します。



かるた



絵本や副読本



昆虫図鑑



なわとびカード



手紙（敬老ハガキ）



リレーチーム表作成



ワーク



自分の名前

年長 グループ決め 2学期のグループ名は国の名前。様々な国や国旗に親しみながら決めていきます。世界には沢山の国がありますね！地図を見て、国旗表を見て、本で調べて、相談しながら選んだ国旗を描き、1人1人の名前を書きました。



野菜の栽培

2学期も学年ごとに様々な野菜を育てています。



年少 ホウレンソウ



年長 ブロッコリー、



キャベツ、



ハクサイ



年中 ダイコン、



ナバナ、



コマツナ、



チンゲンサイ

栗をどうやって運ぶ？

園庭で栗を発見！さてどうやってクラスまで運ぶ？



イガを指でつまむ・・・足で実を取り出す・・・木の棒をさして持つ！・・・様々ですね

1歳児ミニミニ運動会

晴天の下、走ったり、
踊ったり、お散歩したり。
次は園児の運動会にも
遊びに来てくださいね！



年長 落水式

稲も実り、田植えに向け、水を止める「落水」をしました。
種からここまで、よく育ちましたね。

「おにぎりパーティー」までもう一息！がんばれ！

